

## 資料2 自由意見



資料2 自由意見

自由記述 ..... 152

## 6 自由記述

問 24 最後に地域福祉について、あなたが考えていることについてお書きください。

### 回答件数（地区別）

1 中央地区 : 12 件	5 豊和地区 : 19 件	9 平和地区 : 16 件
2 豊栄地区 : 21 件	6 吉田地区 : 20 件	10 椿梅地区 : 22 件
3 須賀地区 : 19 件	7 飯高地区 : 11 件	11 野田地区 : 19 件
4 匝瑳地区 : 17 件	8 共興地区 : 15 件	12 栄地区 : 6 件
		無回答 : 1 件
<b>合 計 : 198 件</b>		

- 自由記述の掲載に当たっては、回答者の回答意図・状況を尊重するため、回答者の地区・性別・年齢を併記し、原文掲載を原則としています。
- 原文掲載に当たっては、句点読点や誤字脱字等の文章表記のみを修正していますが、個人が特定及び推測される記述については、記述の一部を削除しています。

地区	性別	年齢	意見
中央地区	男性	30～39 歳	福祉とは話が違うが、自分は今、県道114号沿いに住んでいます。子供が将来、中央小学校に通う時、道にガードレールをつけてほしい。ダンプや大型の車が、すごいスピードで走っているので、事故が起きるのではないかと、かなり不安である。
中央地区	女性	30～39 歳	夫婦共働きで小さな子供がいて、毎日時間がないので子供会やPTAで色々やらないといけないのが苦痛で、免除してほしい。
中央地区	女性	40～49 歳	現在、インターネット社会になり、年寄りやインターネットのない人達に対する情報発信が無いために、そのような人たちの意見が集まりません。人と人とのつながりは機械ではなく人間が直接顔を見て会話などをしなければ、福祉も活動している意味がない。だから今の人間は心の冷たい人ばかりです。もっとそこを考えた方がいいかと思えます。
中央地区	男性	50～59 歳	高齢者が増える現状で、生活するための福祉サービスの充実が必要不可欠と思う。
中央地区	女性	50～59 歳	介護や福祉に関する情報がほしい。
中央地区	女性	50～59 歳	気持ちはあっても、行動に移せないのが現状であり、知らない事もあります。もっともっと色々発信して欲しいです。
中央地区	女性	50～59 歳	高齢者が暮らしやすい街づくり、福祉の充実をお願いします。
中央地区	男性	70～74 歳	問 23 の全ての事項を充実させてもらうことです。
中央地区	女性	70～74 歳	福祉活動の中味があまりわかりません。これからは理解出来るよう勉強させて頂きます。

地区	性別	年齢	意見
中央地区	男性	75歳以上	少子高齢化にともない、誰もが関ってくる問題として、日頃、関心をもってもらえるような情報や現況をまめに提供してもらったらどうか。
中央地区	男性	75歳以上	現在、認知証が多くなっているのだからための教育をする(地区コミュニティセンターで)。認知症になってしまった人も一諸に参加して語り合う。
中央地区	女性	75歳以上	社会福祉協議会が行う活動や支援をして頂いていることに感謝しています。
豊栄地区	男性	20～29歳	匝瑳市には、旭市のスポーツの森にあるようなトレーニング室がないので、気軽に体を動かせる場所がほしいです。 乗る人がいない市内循環バスを走らせないで、予約制でもいいので、簡易タクシーみたいな市民の必要な時に利用できる交通手段がほしいです。
豊栄地区	女性	20～29歳	私のような若い世代は福祉についてあまり知らない。でも、「なにか協力したい」「力になりたい」と思っている方々はいらっしゃるので、もっと情報を提供してほしい。
豊栄地区	男性	30～39歳	ボランティアに参加など、福祉の意味などを考えたい。
豊栄地区	女性	30～39歳	子供を安心して育てられる環境を望みます。何人でも産んで育てられるような手当など金銭的な援助も少子化を防ぐ大きな問題だと思います。子供から高齢者まで、一生豊かに過ごせる匝瑳市でいてほしいです。
豊栄地区	女性	30～39歳	障害者を介護する家族は、介護の知識も薄くプロのようにいかない事も多い。精神を病んだり、腰痛等共倒れにならぬよう、「家族の介護者」の気持ちを救う機関があればと思う。
豊栄地区	男性	40～49歳	もう少し子供がいる家庭に優しい町作りをしてほしい。
豊栄地区	男性	40～49歳	一人暮らしの近隣の方の安否が不明です。年齢が違う先輩の方とは付き合いが少なく話す事も少ない。
豊栄地区	女性	40～49歳	ヘルパーさんには、いつもお世話になり、とても感謝しています。大きな災害が今後起きないか心配しています。準備が必要だと思います。
豊栄地区	女性	40～49歳	共稼ぎのため、若い世代は日中不在のことが多く、高齢者が買物や銀行・通院するためには公共交通の更なる充実が必要と考えます(車が運転できなくなったら匝瑳市で暮らしていくことは難しいと思います)。
豊栄地区	男性	50～59歳	関連制度にどのようなものがあるか周知させることが重要。
豊栄地区	男性	50～59歳	参加しやすい体制。
豊栄地区	男性	50～59歳	若い世代が気軽に友人・知人・家族等で参加できる体験研修などを開催し、理解者の増員育成を図る。
豊栄地区	女性	50～59歳	皆が当たり前のように、日常的に活動できる…のが理想。
豊栄地区	女性	50～59歳	困った人がいたら必ず心身になって相談を聞いてくれて、できないことでも努力してくれる様な地域であってほしいと思います。

地区	性別	年齢	意見
豊栄地区	女性	60～64 歳	ボランティア活動が活発になりつつありますが、市の活動として個人の負担を軽くして、公的機関が中心となって活動していくようになって欲しいです。
豊栄地区	女性	60～64 歳	地区社会福祉協議会の存在を知りませんでした。自治会活動もあまり活発ではありません。 車の運転が出来ない(※)ので、自分の足で動ける範囲で、特技が活かせる活動があれば、お手伝いしたいと思います(※誰かをお願いするのは負担です)。
豊栄地区	男性	65～69 歳	民生委員は形ばかりで、基金等の集金員のようです。
豊栄地区	女性	65～69 歳	高齢者が増加傾向にあるので皆で協力して助けていきたい。そんな地域にしてほしい。安心して老後をおくれる社会にしていって頂きたい。
豊栄地区	女性	70～74 歳	親切にしてもらいたいです。
豊栄地区	女性	70～74 歳	日常ケアタクシー利用。それ以外は八日市場タクシー、匠瑳タクシー利用。 地域活性化目指すのは良いが、これらの暴言、最低のモラル。(タクシー)「足」として使うサービス企業がこれでは、何整えようが傷つくのは高齢者であるのが現状です。市は現状を知らなさすぎです。
豊栄地区	女性	75 歳以上	私は福祉に頼らないように日々努力しています。毎日の生活は決めた時間通りになるべく合わせて行っています。 年々体が思うようにいきませんが、それなりに時間にはずれないようにしています一応の事は出来るので、それを維持していきたいと思っています。
須賀地区	男性	20～29 歳	自分のような若者こそもっと興味を持つべきなので、インターネットなどでの情報の発信を充実させ、手軽に情報を得られるような環境作りをしてほしい。
須賀地区	女性	20～29 歳	核家族が増えているので、地域でフォローする子育ての手助け。
須賀地区	女性	20～29 歳	少子高齢化している匠瑳市。独居の高齢者も周りに多いのでそういった高齢者もいきいきと生活でき、若い市民とともにイベントなどに参加できるような環境づくりをしていけたらと思う。
須賀地区	男性	30～39 歳	どこに相談すればいいのかわからないので、どこに相談するかの情報を目につく所においてほしい。 野栄の公園のような場所が他にも欲しい。
須賀地区	男性	30～39 歳	分譲地では、周りの目が気になったり、情報や問題を与えられても、年配者が多くいる場所では自分が決定したり、周りをお願いしたりするのは厳しい。情報がまず誰に入り、どう伝わっていくのかが重要であると思います。

地区	性別	年齢	意見
須賀地区	女性	30～39 歳	少子高齢化社会の中で、子供達は学校内で習い事が出来たり、高齢者は集まる事を楽しみに出来る様な送迎車で集まりなどがあると良いのではないのでしょうか。匝瑳市は他地域に比べて福祉が追い付いていないと思います。
須賀地区	男性	40～49 歳	地域の福祉どころではない。毎日の生活がいっぱい、いっぱいです。
須賀地区	女性	40～49 歳	どこに相談したらいいのかわからない。
須賀地区	女性	40～49 歳	よくわからないのに、このアンケートに答えている事が心苦しいです。
須賀地区	男性	50～59 歳	老人介護が、これから先多くなってくると思う。
須賀地区	女性	50～59 歳	子どもが年々減少し、就職も地域にはあまりないため若い青年たちも出ていってしまう。スーパーで買い物をしている人も老人が目につく。これからは地域における住民の助け合いが今以上に必要になってくると思います。
須賀地区	女性	50～59 歳	車がないと生活が出きない所だと思う。老後、若い人の手にすがらないと生活が出きない。老人の生活がもっとスムーズになればと思う。交通面・病院・商店など…。
須賀地区	女性	50～59 歳	福祉に対する相談相手になってくれるケアマネジャーを育ててほしい。
須賀地区	男性	60～64 歳	興味はあるが、資格や得意なものがない自分に何が出来るかわからない。
須賀地区	男性	60～64 歳	地区の民生委員及び各団体長組織のリーダーは、とても大切であり、必要だと思います。また更に災害時や、緊急時に戸別に隣近所の誰がどの家を独居の方を助けるか見守るかを把握できる所まで踏み込んだ計画をした方が良くと思う。
須賀地区	女性	60～64 歳	今現在このアンケートをしていかに感心がなかったことを通感しています。
須賀地区	男性	65～69 歳	少子化に併せ仕事での匝瑳市離れで、高齢夫婦・独居が多くなり、日常生活の影響が多くなるので、行政だけでなく地域での助け合い、見まわりが重要。
須賀地区	男性	70～74 歳	市で安い賃金の介護施設を作ってほしいです。
須賀地区	女性	75 歳以上	読んでみると全部に「○」を付けたいです。
匝瑳地区	男性	18～19 歳	安心して暮らしていけるように、自分の力が少しでも役に立てるように工夫していきたいと思いました。
匝瑳地区	女性	20～29 歳	匝瑳市の地域サービスや施設サービスなど、知らないことが多い。身のまわりに、サービスやボランティアを必要とする人が少ないため、あまり意識することもなかった。こういったアンケートで自分の知識不足に気づいた。
匝瑳地区	女性	20～29 歳	田舎は高齢者が多いので支援を要する人が待たずに入居できる、施設を充実してほしい。

地区	性別	年齢	意見
匝瑳地区	男性	30～39 歳	高齢者福祉や医療についてまだまだ充実していないと感じます。介護職、医師が不足していると思います
匝瑳地区	男性	30～39 歳	地域福祉についての、さらなる呼びかけや情報発信。
匝瑳地区	男性	30～39 歳	地域福祉を知る良い機会になりました。アンケートが役立つことを願っています。
匝瑳地区	女性	30～39 歳	正直、ただ生活するだけでもお金がかかります。お金の負担を少しでも減らし、今ある状況の中でうまく考え、活かしよくして頂ける事を望みます。
匝瑳地区	女性	30～39 歳	母子家庭の私は、今を乗り越える事で毎日必死に働いていますが、生活のために子供を犠牲にして働くと、税金が上がり、次年度の母子手当が減ります。正直、ふくざつな心境です。母子家庭の母の医療費を、申請後返金ではなく助成券のような仕組みを作ってほしい。光町の様に公共料金の免除等があると助かります。
匝瑳地区	女性	50～59 歳	よくわかりませんが福祉活動を充実させる事だと思います
匝瑳地区	女性	50～59 歳	千葉県は高齢者化が進行している県だが、人口に対する医師の数は少なく、今後は地域で互助してゆかなければ安心して生活していけない。例えば肺炎球菌の予防接種の拡充や、大病院に集中しないための家庭医に依る予防や在宅医療の新しいシステムの構築に取り組んでいくべきだと思う。
匝瑳地区	女性	50～59 歳	地域福祉は難しいです。昭和の時代の方が声をかけたり、助け合ったり困ったら、手伝ってあげたりしていた。平成はみんなが自分主義(人のこと考えない)。
匝瑳地区	女性	60～64 歳	高齢者の一人暮らし世帯が多くなっているので、隣近所で支援できる事をやっていけたらいいと思う。
匝瑳地区	男性	65～69 歳	協力、思いやり、感謝。
匝瑳地区	女性	70～74 歳	子供のための遊び公園がもっと欲しいです。例 野栄の公園のように…広々としたい公園でした。遊び道具もあった事だし…。
匝瑳地区	男性	75 歳以上	時々防災無線で広報による何々と云っていますが新聞を取っていないので広報が来ないようです。
匝瑳地区	女性	75 歳以上	お金を支援したり、福祉をするための建物はいらないと思います。 福祉を必要とする人が、その人に言えばどうにかなると思える福祉リーダーを、たくさん育成したら良いと思います。 お金(税金は)は、福祉の形が見えたら使うほうが良いと思います。
匝瑳地区	女性	75 歳以上	私は夫を自宅介護した者ですが今は元気ですがやがて介護を受けるようになったら子供には迷惑をかけたくないので施設を希望します。
豊和地区	女性	20～29 歳	道路がガタガタなので整備して下さい。 将来の年金の保障をお願いします。

地区	性別	年齢	意見
豊和地区	女性	20～29 歳	この匝嗟市で皆が安心して暮らせるようになる為に、地域福祉の充実 はとても大切だと思う。1つの市に、乳児、障害者、高齢者と、様々な人が 生活している。全員が住みやすい市になることが理想だと思う。 そのために、まず1人でも多くの市民に地域福祉の重要性と機会の情 報を発信していくことが大事だと考える。そして若い人たちにも地域のこと を考えてほしいと感じる。
豊和地区	女性	20～29 歳	小さい子どもが遊べる場所が少ないため、子育てを相談できる友だち が出来ない。つどいの広場(たんぼぼ)を毎日開放してほしい。公園などを もっとキレイにしてもらいたい。(らくがきがひどい) 子どもに対する手当てを充実して頂けるとうれしい。神栖市のように…。 大浦地区の道路を早く直して下さい！ 子どもが小さい親が再就職しやすいような環境作りをしてほしい。
豊和地区	男性	40～49 歳	やっている活動や今後とりくみたい活動などをわかりやすく広報し、皆 に知ってもらうことが重要と考えます。
豊和地区	男性	40～49 歳	予算があるので大変ですが、頑張ってます。
豊和地区	女性	40～49 歳	買い物に行くのにすごく遠い。車がないと行けない所ばかり。もう少し店 をふやし子供やシニアの方が手軽に買い物ができるようにしてほしい。 バスの本数も少ないように思う。とにかく不便。シニアの方が多いのに やさしくない市だと思う
豊和地区	女性	40～49 歳	こまった時に気軽に相談が出来てサポートしていただけると大変ありが たいと思います。
豊和地区	女性	40～49 歳	豊和地区には交通量の多い道路に面した畑でのら犬等を飼育し、ま た、焼却等で処分したり虐待したり…目に余るものがあります。 年々ゴミが近隣の道路や畑に散乱してくる始末。一般常識の通じる人 ではないので何をしてくるかわからないので、皆泣き寝入りして困っていま す。
豊和地区	女性	40～49 歳	具体的にはよくわかりません。
豊和地区	女性	40～49 歳	高齢者や、共働きによる子育て家族が、安心して働ける。そして、生活 できる、支援や町づくり。
豊和地区	女性	40～49 歳	今は3世代同居であってもそれぞれ仕事を持っていて、子供の送迎な どに手がまわらないことがあります。そういったときに事前登録制で利用 できるサポートシステムがあるといいと思います。 時間のある人が時間のない人の子育てサポートをするものです。乱用 にならないよう有料制でもいいと思います。
豊和地区	女性	40～49 歳	買い物難民の方達の手助けをしてあげてほしいです。細かく、1件1件 を調べて頂きたい。介護をしていて、外出もままならない方もいらっしゃる でしょう。来るのを待つのではなく、こちらから訪ねてほしいです。

地区	性別	年齢	意見
豊和地区	男性	50～59 歳	TV、新聞等で報じられるのは、公共施設入居希望老人が、何年も入居待ち等の報道が主で、公共福祉に望む物は無い。また、地方の事は、特に地元の事は、新聞にもTVにも出て来ないので、得られる情報は、ほとんど無い。 防災無線の情報は、日中勤務している者には伝わらない。広報そうさは、月1回で、福祉については一部のみで見ない時もある。
豊和地区	男性	60～64 歳	障がい年金だけで、生活できるかどうか心配です。
豊和地区	女性	60～64 歳	公務員の給料が良すぎると思います。もう少し考え直してその分福祉に回してもらえるといいと思います。
豊和地区	女性	65～69 歳	気軽に「たのんだり」「たのまれたり」と自然にできる地域。 高齢者や障害者も生きがいを感じられる地域。
豊和地区	女性	70～74 歳	このアンケートを読んで今まであまり関心がなかった。これからの高齢者社会は地域の人達がたよりです。
豊和地区	女性	75 歳以上	ヘルパーさんが勝手に薬を判断して、飲ませなくなる件。悪い事してもへらへらしている。病気があるのにする。
豊和地区	女性	75 歳以上	市役所、公民館等で接する方が、誠実で、親切な方の場合、ありがたく、嬉しい気持ちになる。逆の場合もたまにあるが、いい方の方が多気がする。
吉田地区	女性	18～19 歳	誰もが暮らしやすい地域になってくれれば良いと思います。
吉田地区	女性	20～29 歳	高齢者が多いので、もっと交通を便利にしたりしてほしいです。また、子供が遊べる場所があまり無いと思うので、そこも充実してほしいです。
吉田地区	女性	20～29 歳	匝瑳市内でボランティアに参加したいと思いましたが、協議会、ボランティア団体共に閉鎖的な印象で、参加に躊躇します。 情報発信が少ないと感じたため、参加しやすいように、分かりやすい情報HP等で公表してほしいです。
吉田地区	男性	30～39 歳	学童保育の充実(特に夏休み等の長期休暇時)。
吉田地区	男性	30～39 歳	木の枝や草がすごく、道幅が狭くなっていて、危険な場所が多いです。特に、バス通りは子供達が自転車で走っていると、大変危険です。
吉田地区	男性	40～49 歳	市内循環バスが市民の生活スタイルに合っていないと思う。利用したい時間帯に運行されていなく、子供の通学に不便を日々感じております。 また、自分が物心ついたときから、何ら変化を感じていません。思いきった改革が必要な時期に来ていると思います。
吉田地区	女性	50～59 歳	住みやすい町にするために、いろいろな活動されている事など、知らないことが多く、反省しました。微力ですが、できることは、地域のみなさんと一緒に、安心して住みやすい地区のために、参加したいと思います。
吉田地区	男性	60～64 歳	考えている余裕がない。
吉田地区	女性	60～64 歳	今まわりを見ると一人暮らし二人暮らしの高齢者の家が多くこれからどうなるのか心配、不安である。

地区	性別	年齢	意見
吉田地区	男性	65～69 歳	暮らしの中の福祉への充実。
吉田地区	女性	65～69 歳	今の所、母も元気で福祉の方へたよる事も無く過しており、私はほとんど福祉の事はわからないと言った方がいいと思います。これから先、頼る機会が有れば、いろいろ勉強したり、お世話に成りながら協力したいと思っております。
吉田地区	女性	65～69 歳	私に出来る事は近所の老人に話しかけている事ぐらいです。
吉田地区	女性	65～69 歳	人口が少ない地域なので、ボランティア活動が盛んであるとは言えない。災害時の行動の仕方、その準備などの備えが必要だと思う。
吉田地区	無回答	65～69 歳	色々悩んでいる人の声を聞いてほしい。その悩みを、解決してやってほしい。
吉田地区	男性	70～74 歳	父母を介護した。その時の苦しい状況を思い出すたび腹が立つ。兄弟も協力しなかった。今はすべてわずらわしく感じている。気のどくだとは思いますが協力するつもりはない。
吉田地区	男性	70～74 歳	福祉の充実には、財源が必要と思います。税金未払いの方からの徴収と、生活保護の方の確認(本当に必要な方への支援を)を希望致します。
吉田地区	男性	75 歳以上	高齢で何も出来ません。若い時は民生委員もやりました。
吉田地区	男性	75 歳以上	高齢者として隣近所に余り御迷惑おかけしない様に残りの人生を生きてゆきたいと思っています。
吉田地区	男性	75 歳以上	地域福祉については、色々と活動されていると思いますが、老後健康の問題で市民病院の充実が高齢者の安心につながると思います。 また、入院期間が国の保健の問題で他の病院に移らなければいけないと云う問題ですが、家族にとっては他市町村に移されることは非常に大変なことです。これは国に対し地域住民の要望として訴えてほしいと思います。
吉田地区	女性	75 歳以上	私達は今は二人で農業に頑張っていますが、動けなくなる事がもう目前です。 自分が元気のうちに助けあいに参加出来たらなと思います。誰でも年は重なっていくからね。元気でいられる事に感謝しています。
飯高地区	男性	20～29 歳	福祉に関する情報を充実させることが一番大切だと考える。一人一人の理解が大事である。
飯高地区	女性	20～29 歳	ボランティア活動に参加したり、興味があっても、どのようなことが行われているか分かり辛いことがあるため、特に若い人向けにインターネットを使った分かりやすい情報提供をしてもらえるとありがたいです。
飯高地区	女性	30～39 歳	障害者や高齢者が、地域福祉を気軽に、また、活用しやすくする為の配慮や、情報を提供する必要があると思う。たくさんのサービスをもっと住民が興味をしめすような働きも、もっと充実させたほうが良いと思う。
飯高地区	男性	50～59 歳	過疎化に歯止めかける施策の充実を図り、安心して子育てができる環境の整備など必要と思われる。

地区	性別	年齢	意見
飯高地区	女性	60～64 歳	高齢者の一人暮らしが多くなっているが、他者の援助を嫌う方が多いように感じている。 ボランティアも、ポイント制にしてはどうだろう、ポイントを貯め自分の必要時にポイント分を利用できるなど…。
飯高地区	女性	60～64 歳	少子高齢化に伴い、身近の問題として、特に閉じ込みりの高齢者が、毎日楽しく暮せる地域社会にするため、地域の実情を把握し、何が必要で問題なのか的確に調査し(市)、結果、地域市民がどのような助け合いができるのか、共に考え実行する事に幸福への第一歩が開けるのでは。
飯高地区	男性	65～69 歳	歳を重ねてくるにつれて介護の話題(家庭内)が増えて来た。 いかに居宅介護が受けられるようになるか話し合うこともあります。問23の6の充実が出来たらいいと思います。看病倒れにならず有言実行、お願いします。
飯高地区	男性	65～69 歳	地域における住民同士の交流(子供から高齢者まで)が大切であると思います。人が集まり気軽に話し会える(相談)機会が多くなることが望ましい。
飯高地区	女性	70～74 歳	私の地区には、70代後半、80才代の女性の方が多いですので、何か手を使うもの(たとえば手芸)を教えてくれる方がいると、良いと思います。
飯高地区	男性	75 歳以上	特になし、自分の事でやっつです。
飯高地区	女性	75 歳以上	増々の高齢化社会になって、もう自分は年寄りだからと、引きこもらないで、地域の人達の集まる行事には、進んで参加し、人との交流を持ち、最白く、楽しく、健康的な毎日を送れたら、幸せなことだと思います。
共興地区	男性	20～29 歳	子供は育てやすい環境にして欲しい。 病院をよりよくして欲しい。
共興地区	男性	20～29 歳	行政と市民が協力することが、福祉を充実させ、匝瑳市を活性化させるために大事だと思います。
共興地区	男性	20～29 歳	今現在、高齢者の福祉というのがかなり問題だと思う。私は、子が親をささえる力が育たない以上この問題は、解決しないと思う。 今の若い世代の大半は自分がすべてというような考えが増えていると思うので、もっと若者が高齢者に感心ができるような環境を作っていけば、いいと思う。
共興地区	男性	20～29 歳	地域福祉を充実させるためには、ある程度のお金が必要なので、資金を集める方法と集めた資金をこうりつ的に運用する方法を探さなければならないと思う。
共興地区	男性	30～39 歳	学校を巻きこんだ、福祉教育を。
共興地区	女性	40～49 歳	自分が高齢者になった時に安心して住める町にしてもらいたい(在宅介護等の充実)。
共興地区	男性	50～59 歳	訳の分からない市会議員の定数を削減し、福祉の財源にする。

地区	性別	年齢	意見
共興地区	女性	50～59 歳	毎日、時間に追われていて、地域の役員等にも参加できていません。知識がないので何も申しあげられません。
共興地区	男性	60～64 歳	定職を退いて3年程になりますが、これまできちんと「地域福祉」を考えたこともなく過ごしてきました。 自分の住む地域を住みやすい地域にしていくことは、大事なことであり、できることは実践していきたいと考えています。多くの人が「他の人のために」と考えられる豊かさを持てればと思います。
共興地区	女性	60～64 歳	住民が楽しく参加出来る福祉活動を。 例えば、匝瑳市民は、植木草花に深いので、地域事に花フェステはいかがでしょうか。高齢者や、障がいをもたれる方にも園芸療法として、他県では取り入れています。
共興地区	女性	60～64 歳	地区の高齢者向けの運動。気軽に参加できる(足、腰)予防対策。
共興地区	男性	65～69 歳	東日本大震災による津波を教訓に、海岸地域に避難塔を早急に建設すべきと考えます。
共興地区	男性	65～69 歳	幅の広い分野だと思います。まずは、隣近所地区の人達が健康で生き生きと暮らせたらと思います。 挨拶、少しの時間の立ち話やお茶を飲む、等、心が癒されれば生活も楽しくなるのではないかと思います。できることから進める、実行することだと思います。
共興地区	男性	75 歳以上	地域福祉を活発にするには何といても資金の援助が大切と思う。上に立つ者はいろいろ苦勞しているようですが、一般の人々は十分理解しているようには見えないようです。
共興地区	男性	75 歳以上	福祉は大切ですが福祉で生活している方の給与を減額して下さい。
平和地区	女性	20～29 歳	そもそも近所とあまり話してないのでよくわからない。地域福祉活動やっているんですか？
平和地区	女性	20～29 歳	子ども高齢者への支援は、金銭面ではなく、生活の便利さの方を改善してほしい。 車のない高齢者のためのタクシーやバスが少ない。子どもも高齢者もいる家は若い人が大変なんです。せめて高齢者にだけでも一人である程度行動できるようなサービスがあると助かる。
平和地区	男性	30～39 歳	少子高齢化が進む中、1人暮らしの高齢者や高齢者のみの家などが増えていくと思う。そういう家を地域や町会などで注意していくことが、より必要になっていくと思う。
平和地区	女性	30～39 歳	障害者への手当を増やしてみたら…。収入に見合った程度で。 学校と地域がもっと連携をし、子どもの見守りを強化してほしい。叱るべき事は、他人でも大人がしっかり叱ってほしい。 学生のマナーをしっかり見につけさせて欲しい。

地区	性別	年齢	意見
平和地区	女性	30～39 歳	東京にはファミリーサポートがあるが、ここにはないと思うので色々情報やサービスの向上を目指してほしい。
平和地区	男性	50～59 歳	高齢者が、安全、安心して生活出来る福祉の充実(老人ホームの充実、音の出る信号機の設置等、街灯を増やす)を期待します。 災害時発生における避難場所の広報。
平和地区	女性	50～59 歳	高齢者の在宅での介護を進める国の方針に一般の家庭での対応が追いついていないと思います。 入院しても、何日もしないうちに退院せざるをえない今日、すばやい訪問看護やヘルパーさんのお手伝いはもちろん、家族への看護のし方の勉強などです。一般の人は、何もできずに看護を始めなければなりません。介護の最低限の必要な方法の指導を、お願いしたいと思います。
平和地区	女性	50～59 歳	子供の時、親が祖父母の介護をしており、現在自身も施設にて介護をしている。 ずっと福祉に携わっているので、いろいろ考えている事はありますが、記入となると…皆が困っている人を見たら助けようと思える様な環境を作りたいですね。
平和地区	女性	50～59 歳	地震、災害の情報を強く発信すること。
平和地区	女性	50～59 歳	平和地区では、年に数回、学校で、親子で遊ぼう会と音楽フェスティバル、グランドゴルフ大会をやっています。良い事だと思います。役員の方々はとても大変だと思いますが、シニアの人達と子供達のふれあいの場になっていると思います。
平和地区	男性	60～64 歳	現在、まあまあ健康で会社勤務もしているがあと1年ぐらいでリタイアし、地域福祉活動等に参加してみたいと考える。
平和地区	女性	65～69 歳	匝瑳市社会福祉協議会と地区社会福祉協議会の活動の違いがわからない。
平和地区	男性	75 歳以上	当地区にコミュニティセンターがありません。高齢者が多く住んでいますが集ってのお話や会食(お茶会)などの楽しみが出来ません。困っています。
平和地区	男性	75 歳以上	福祉が日常生活の中でどう情報が発信され伝達されているのか、目に見えておりません。つまり活動されているのですが、具体的な活動が当方には不明不明です。
平和地区	女性	75 歳以上	先日老人クラブ会がありました。その席で、女性の方がバス乗り場から病院まで送ってくれたと喜んでいました。ちょっとしたことですが、とてもうれしかったとの事でした。
平和地区	女性	75 歳以上	民生委員の方がよく訪問されます。感謝しています。
椿海地区	女性	20～29 歳	福祉で働いている方々への配慮(給与金銭、保育)を行い、働きやすい環境を提供していくと良いと思います。

地区	性別	年齢	意見
樺海地区	女性	30～39 歳	区会に入っていない為、協力できる事があっても手伝えないのが現状。これから地域福祉が大事になってくると思うのでもっとみんなが助け合えるかんきょうを作っていけないといけないと思います。
樺海地区	女性	30～39 歳	自分もそうですが、子供がいれば子育て、家族に障がい者がいれば障害支援と、身近かな物にだけ目がいってしまいます。 「そうさ」が1番の情報を得るものですが、高齢者や障害者には、公的機関から新しい情報をわかりやすく情報発信してほしいです。
樺海地区	男性	40～49 歳	匠瑛市近隣地区は、災害時にもさほど被害が無い、安全な地域と思います。そのため、お年寄りには住みやすい環境にあります。しかしお年寄りが増えても市は活性化されません。空地に企業誘致、病院は無理でも医療タウン(全科の開業医作り)が必要です。 企業には安全な場所が一番リスクがなく経費もかからないと言われてます。もっとアピールすべきだと思います。
樺海地区	女性	40～49 歳	これまで地域福祉についてあまり考えることがなかったが、これを機会に情報を入手するよう心掛けたいと思う。 福祉施策を考えるにあたり、地域住民(助けを必要としている人達)が何を求めているのかをしっかりと把握するために、まずは1人1人の声を吸い上げることが大切だと思う。
樺海地区	女性	40～49 歳	問10については頼まれれば条件付きではあるが出来る項目がいくつかあります。現在、特にお付き合いはしていないので、お隣さんでも突然訪問するのは気が引けます。
樺海地区	女性	50～59 歳	孤立した老人家庭などが無いような地域にしたい。
樺海地区	女性	50～59 歳	自分の生活がいっぱいのところは現状であり、活動への参加は大変難しい事があると思います。
樺海地区	女性	50～59 歳	匠瑛市での地域福祉活動について把握している人が少ないと思う。その取り組みも知らない事、活用の仕方が難しそうでわかりづらい。 交通が不便。買い物(高齢者、障がい者の方の)が大変。あまり福祉について力に入れてない印象が強いです。
樺海地区	女性	60～64 歳	高齢者が増えるので、協力して暮らしていけるようになりたい。
樺海地区	女性	60～64 歳	これからは1人ぐらしの高齢者が多くなるのでは？ 安心して暮らせる生活環境を望みます。
樺海地区	女性	60～64 歳	安心、安全で暮らせる事はもちろんですが、介護予防等で健康に暮らせる地域社会を目標せたらと思います。
樺海地区	女性	60～64 歳	匠瑛市には、公園(運動公園・子供の遊具を配置した)が余り少ないので、お願いしたいです。
樺海地区	女性	60～64 歳	増税もあり不安の多い未来ですが生活支援と介護の充実それから孤独死の無い弱者に優しい社会を希望します。

地区	性別	年齢	意見
椿海地区	女性	65～69 歳	あまり、地域福祉の事は、くわしい事は、わかりません。子供達の地域活動は、いっしょ懸命です。これからも、よろしく、お願い致します。
椿海地区	女性	65～69 歳	まず運転できない人の為に、出張サービスとか、月1回から月2回にだんだん様子を見ながら、サービス内容は、無理なく楽しめる程度のゲームとか、唄でも、本の貸出しでも、なるべく同年代位の方によるものの方が良いように思う。 共感→うち解ける→笑顔で話せる→次回のお約束→楽しみ。
椿海地区	女性	65～69 歳	質問が重複している気がして、とまどう所があります。私は、まだ体が動けるので常時は出来ませんが、お役に立てる事があればという気持ちもっています。が、孫の面どうを見る為に家を空ける事も多く、迷わくをかけても…という消極的な気持ちでふみ出せません。 現在、どんな事をお手伝いする事が必要とされているのか、こちらの都合で日を選べるのか等、どこできけばいいのか良くわかりません。 防災訓練等、一度もした事がないので、徹底してその日を決める等をお願い致します。
椿海地区	女性	65～69 歳	隣近所高齢者の買い物などの援助を行いたい。
椿海地区	男性	70～74 歳	匝瑳市は福祉全般で他地区より劣っている。高齢者、障がい者の行き場の確保が必要であると考えている。
椿海地区	女性	70～74 歳	匝瑳市内循環バスの運行を1日でも早くして頂きたい。病院に行きたくても、買い物も交通手段がありませんので、お願い致します。
椿海地区	男性	75 歳以上	市民全体に公平に行き渡る様、お願い致します。
椿海地区	男性	75 歳以上	社教委員会、子ども会、シニアクラブ等、各団体の活動が活発に行えるよう施策していくようお願いした。
野田地区	男性	18～19 歳	高齢者や若者が共に住みよい町を作り、公共の交通機関がもっと必要だと考える。
野田地区	男性	30～39 歳	うちには高齢者や障害者はいなくて、就学前の子供が3人いるため、高齢者などの福祉のことはわかりませんが、引っ越してきた時から子ども会もなく、区会もあるのか、ないのか、入れてもらえないのか。時々近所のおばあちゃんと話したりすることもあります、「どこの人？」「そこにいるの知らなかった」などと言われることもあります。引っ越してきて、昔からいないというのもあると思いますが、これでは近所の助け合いはできないのでは？
野田地区	女性	30～39 歳	ハード面、ソフト面において遅れていると思う(考え方が古い方(住人)が多いので難しいとは思う…)。
野田地区	女性	30～39 歳	もっとPRしてほしいです。活動は知られていない。
野田地区	女性	40～49 歳	高齢社会に伴い、高齢者福祉に重点を起しがちだが、これからの社会を担う子供達にも目を向けて欲しい。子育てしやすい社会であって欲しい。「地域福祉」とは何か伝えていく必要がある(子供の時から)。

地区	性別	年齢	意見
野田地区	男性	50～59 歳	意識を高めるために、広報活動の充実。
野田地区	女性	50～59 歳	気持のある人が、相談できる場所があって、お互いさまの思いで、その役割が果たしあえるような環境ができて、老人でも子供でも、主婦でも「地域ぐるみ感」がもてたらいい町になると思います。
野田地区	女性	50～59 歳	地域福祉に関する活動はあまり理解できていないので、答えられませんでした。どのような事をやっている団体なのか、日頃発信してほしいと思います。
野田地区	男性	60～64 歳	高齢者や障害者が一生楽しく役立つ生き方ができる職業を考える。
野田地区	男性	60～64 歳	福祉事業はいっぱい行っていると思いますが、地域住民が簡単に参加、活動ができる様に、各地区に指導者等の育成を図るともっと充実して行くと思います。人的に情報発信が出来る様に地域にリーダーを育成する。
野田地区	女性	60～64 歳	これからの社会福祉に期待いたします。
野田地区	女性	65～69 歳	具体的にと言われても難しいです。小さな事から活動出来たら、良いかなと思います。
野田地区	男性	70～74 歳	優しくすれば良いとする考えは単に易しいだけのもの。思いやりの心を持った接し方が重要と思う。優しいという言葉を経々しく使うものではない。
野田地区	女性	70～74 歳	高齢者を大事にする事も大事であるけど、それよりももっと若い人達の育生をするべきだと思う。人は誰でも老いてゆくものこれからの若い人たちのために役立つことをしてほしい。
野田地区	男性	75 歳以上	気軽に相談できる福祉総合相談の充実。
野田地区	女性	75 歳以上	今後、高齢者も増えるので更なる地域生活の支援の充実をお願いしたい。
野田地区	女性	75 歳以上	私は高齢者なのですが、福祉のことは全然わかりません。
野田地区	女性	75 歳以上	小さい時、若い時からのボランティア活動がやがての福祉につながるのですね。高齢になって福祉を望んでばかりでは駄目ですね。
野田地区	女性	75 歳以上	匝瑳市社会福祉協議会はどんな活動をしているのか？ どのような成果をあげ得ているのか？ 広報活動を充実させてほしい。
栄地区	女性	30～39 歳	障害児(中～軽度)に対しての情報が少ない。高齢者に対しての情報やサービスは沢山あるのが現状。障害児に対しての福祉を拡大して頂きたい。 グレーの子たちを支援し将来の納税者として、地域も含め見守り、支援していく体制を確立すべき。早期発見後のケアが重要となってくるのではないと思う。

地区	性別	年齢	意見
栄地区	男性	70～74 歳	<p>まず、私自身の努力として、地元地域の福祉活動の充実に向けた取り組みとして過去、区長や民生児童委員等と経験された方を中心に声掛けを行い、地元の世話役を担ってもらうことの出来る人を発掘し、拡大していきたい。</p> <p>また、地元住民が支え合うことの大切さ、絆的なものを深めていくため、少しでも地域に目を向けてほしいことを機会あるごとに訴えていきたい。</p>
栄地区	女性	70～74 歳	<p>合併により福祉サービスが低下しました。以前の野栄町のサービスに合わせて下さい。</p>
栄地区	男性	75 歳以上	<p>安心して生活できるようにしてほしい。</p>
栄地区	女性	75 歳以上	<p>超高齢化の社会の中で多様化する福祉を行政のみに依存することは不可能です。地域社会の中で住民同志の見守り支え合いが必要だと思います。</p>
栄地区	女性	75 歳以上	<p>福祉活動はとても充実していて老後は安心ですが、病にはかかりたくないと常日頃考えております。</p>
無回答	女性	20～29 歳	<p>地域福祉がどの程度行われているのかがわかりません。人口が少ないのにむやみやたらに行っても経費がかかってしまうかも知れませんが、地域福祉によって行動範囲が決まってしまう人たちが大勢います。</p> <p>できる限り充実していただけたら地域も活性化するのではないのでしょうか。</p>